



事業番号	11 05 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	再度災害防止のための改良復旧事業	部局	建設部	課・室	河川課
		実施期間	M14 ~	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化				

### 1 現状と課題

目指す姿	被災箇所での早期復旧を目指す。 復旧後の良好な河川環境を保つため、多自然川づくりを意識した復旧を図る。	
これまでの取組	令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨、令和3年豪雨及び秋雨前線豪雨の被害に対する対策の設計や施工を行う。	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	・改良復旧については早期復旧のため計画的な事業進捗に努める。	・効率的な事業実施により、浸水想定家屋数の減少を目指す。

### 2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<p>✓災害復旧(改良復旧) 被災した河川施設が災害復旧事業のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため、改良復旧工事を行う。(14箇所)</p>		
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【学びの県づくり】地元区や県内技術職員に対し、災害復旧現場の見学及び研修会を開催し、昨今の災害状況や改良復旧事業等の概要について情報共有を行った。		

(一)余地川(佐久穂町)

(一)谷川(佐久市)

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	再度災害が防止される延長	km	0.2	↑	2.6	↑	5.2	8.2
2								
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越	2,003,998	1,896,763	
	当初予算	5,901,995	3,350,600	要求 4,614,800 予算案 4,411,100
	補正予算	-4,714,562	276,100	
	合計(A)	3,191,431	5,523,463	要求 4,614,800 予算案 4,411,100
	うち一般財源	4,987	197,082	要求 234,876 予算案 224,176
決算額(B)	1,291,643			
職員数(人)		4.4	9.2	9.2

設定理由	成果指標	1.災害復旧の進捗につながる目安として設定した。
	目標値	1.令和元年災11箇所、令和2年災2箇所、令和3年災1箇所、合計14箇所の改良復旧総延長は11.2kmである。このうち約7割の8.2kmについて改良復旧を終わらせることを目標とする。

予算要求からの主な変更点	河川等災害関連事業費について、事業費を精査し減額
--------------	--------------------------

事業番号	11 05 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	再度災害防止のための改良復旧事業		部局	建設部	課・室	河川課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	再度災害防止のための改良復旧事業	5,901,995 千円	3,350,600 千円	要求 予算案	4,614,800 4,411,100 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	河川災害復旧助成事業	直接委託	被災した河川施設が災害復旧事業のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため、改良復旧工事を行う。			
2	河川等災害関連事業	直接委託	被災した公共土木施設が災害復旧事業(原形回復)のみでは十分な効果が期待できない箇所に対し、再発防止のため改良復旧工事を実施する。			